



中道 哲也
Nakamichi Tetsuya

1963 年御坊市生まれ。1989 年我流で建築設計事務所設立。1992 年共同でデザイン事務所設立。2003 年デザインオフィス・スタジオパートナー設立。

やりたいことを自由にできるのが
家づくりの楽しみ

家はデザインだけでなく、敷地、構造、コストなど多様なアングルから、ご依頼主、施工業者、建築家の三位一体で創るものだと考えます。もちろん、家づくりには最低限のルールがありますが、こんな家でなければいけないという固定観念はゼロです。やりたいことを自由にできるのが建築家との家づくりの醍醐味。ご依頼主のやりたいことは必ずカタチにいたします。ぜひ、一緒に夢をかなえましょう。

デザインオフィス・スタジオ パートナー

御坊市島 686-1
Tel. 0738-24-3343
Fax. 0738-24-3345
E-mail info@stpt3.com
URL http://www.stpt3.com
業務時間：9:30～19:00
定休日：日曜・祝日
建築士事務所登録番号：和歌山県
知事登録（ト）第 774 号

DATA

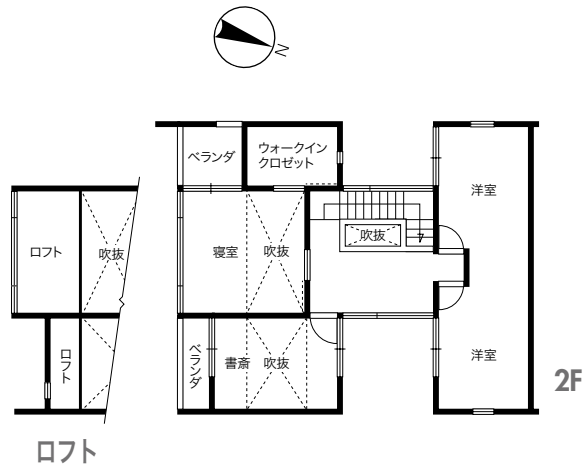
所在地／和歌山市
家族構成／夫婦
敷地面積／165.32㎡(50.00坪)
延床面積／124.75㎡(37.73坪)
1 階／62.52㎡(18.91坪)
2 階／62.23㎡(18.82坪)
用途地域／第一種低層住居専用地域
建ぺい率／50%
容積率／100%
工法／木造軸組工法
竣工／2010年6月
本体工事費／約23,000,000円
施工／株式会社トータルプラン
ニング城山



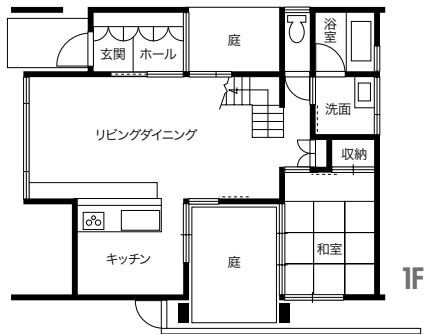
重くならないように工夫したスチールと木を組み合わせた階段。機能性だけでなくインテリアとしても存在感を発揮。



明るいクリーム色に黒のコントラストが印象的。ベランダ下に木を取り入れて外観デザインのポイントに。



ロフト



1F

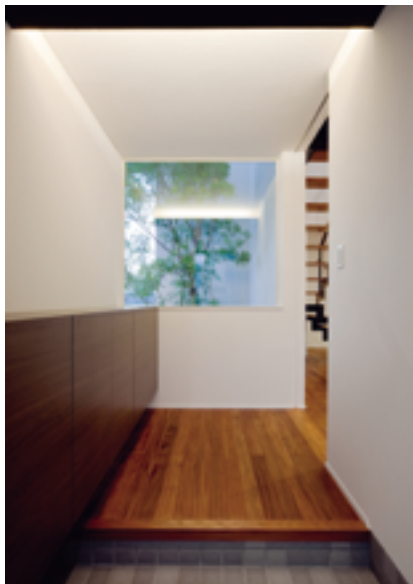
ス、寝室・書斎にはロフトを設けました。パブリックスペースはカフェのように、プライベートは機能的で快適な空間に。公と私、外と内とが自然と融合する個性的な住まいとなりました。



テラスからの光と風が効果的に入る明るいリビングルーム。カウンターのある対面式キッチンには白いタイルを張ってカフェ気分を演出。



障子を開けるとリビングと共有して使える和室。テラスを挟んでキッチンにもつながる開放感のある設計。



玄関ドアを開けると目に入ってくる四角い窓。季節によって表情を変える庭の木々が絵画のように映し出される。

洗練の空間に穏やかな時間が流れる
光と風あふれるカフェのような住まい

神前の家

外と内とが自然に融合する
個性あふれるH型デザイン

私の設計した家をご覧になり、住宅イベントに来られたときに出会ったのが今回のご依頼主です。「カフェのような雰囲気」を希望され、暮らしの中に光や風が降り注ぐさわやかな住まいをイメージしていました。

敷地の形状を有効に生かして「神前の家」は上から見るとH型になっており、凹んだ部分をテラスにして住まいのどこからでも自然を感じさせるように工夫しました。玄関の窓からはテラスの緑が一幅の絵画のように見える演出。両側にテラスを配したリビング・ダイニングは家族が心地よく過ごせる明るく爽やかな空間に。リビングと一体利用できる和室は3方向の開口部によって通風・採光にすぐれ、テラスを通じてキッチンともつながる遊び心のある設計にしました。

また、壁にモザイクタイルを使ったキッチンカウンター、スチールと木を組み合わせた階段、シックなカリン材の床と白い壁が洗練された印象の室内。天気の良い日にはテラスで、食事やお茶を楽しんだり、カフェにいるような時間が流れます。明るいクリーム色と黒のコントラスト、木を取り入れすぎりしたデザインの外観は、左官コテ仕上げにすることで、シンプルながらも品のよさをアピールします。総2階にすることでゆとりある空間が生まれ、2階ホールにはギャラリースペース